

所屬している国民民主党が立憲民主党と協議していた政党合流(合流新党)に向けて解党することになります。(正式には8/9の両院議員総会で決めるようです。)

しかし、玉木代表の会見によると、合流新党と合流しない方々も分かれる「事実上の分裂」が決定的なことです。私にとりましても寝耳に水であり、今の出鱈目な政治に対し一丸に進むべきところ、非常に残念な結果です。

何よりも、このような事態になりますと、党員・サポーターにご登録いただいた方々を始め、これまでご支援いただいた皆様、少なからず期待をしてくださった皆様...心からお詫び申し上げます。

現在のところ、党から正式な伝達がありませんが、報道されている内容以上のことは知り得ていないのですが、先ずはお世話になっている皆様へ現時点での私自身の考えをお伝えする次第です。

これまで終始一貫して「強い野党が必要」と主張してまいりました。国会の論戦を見ても政府の暴走といえる案件がいくつもあります。加えて、国会を開かない、説明責任を果たさない政府の現状があります。一方で、これらを是正できない野党の実態があります。要因の大きな一つは「野党が弱い」からです。追求するの大切ですが(ガリ)政権をチェックして、提案し、是正を図る(結果を出す)ことが極めて重要です。「強い野党」があれば、これほどよりも緊張感ある国会論戦、国民目線の政治に繋がります。よって「合流新党」を目指すことを支持してまいりました。この考えは基本的に変わりません。

今後については、党の正式決定を受け、状況を確認し、後援会役員会、師である藤井裕久先生や中間の議員等と相談することになります。(皆様からご意見を頂戴できれば幸いです。)結果は改めてご報告します。引き続き指導・支援のほど宜しく願います。

暑と厳しい日が続きます。くれぐれもご自愛下さい。

長女より